

# 2013年度 FD研修会 \* アンケート集計結果 \*

## ◆開催内容

日時： 2013年6月13日(木) 17:00~18:30  
 場所： 京都ノートルダム女子大学 ユニソン会館 大会議室  
 テーマ： 「学生を引き込む教授法 ～動機づけとアクティブラーニングを中心に」  
 講師： 名古屋大学高等教育研究センター 准教授 中井 俊樹 先生  
 コーディネーター： 京都ノートルダム女子大学  
 人間文化学部 人間文化学科 平野 美保 講師

## ◆アンケート集計結果

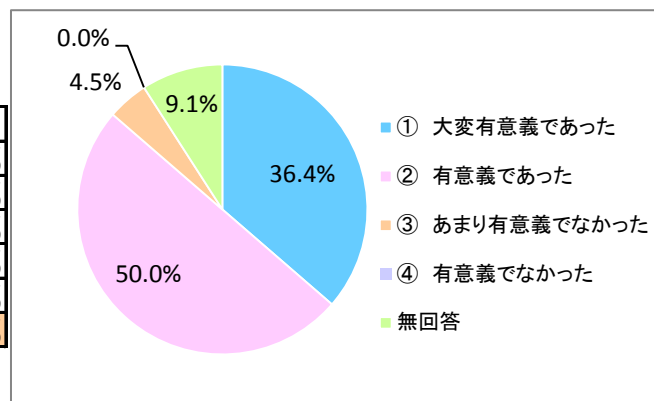
参加者数 35 名  
 回収数 22 部 (回収率62.9%)

<参加者数・アンケート回収数(率)内訳>

所属	参加者数	アンケート回収数	アンケート回収率
① 教員・英語英文学科	5	3	60.0%
② 教員・人間文化学科	8	7	87.5%
③ 教員・生活福祉文化学部	2	2	100.0%
④ 教員・心理学部	12	8	66.7%
⑤ 職員	7	2	28.6%
⑥ 卒業生	1	0	0.0%
合計	35	22	62.9%

### 問1 研修会について

選択肢	人数	割合
① 大変有意義であった	8	36.4%
② 有意義であった	11	50.0%
③ あまり有意義でなかった	1	4.5%
④ 有意義でなかった	0	0.0%
無回答	2	9.1%
合計	22	100.0%



### 問2 今回の講演について、ご意見・ご感想をご自由にお書きください。

1	教える内容ばかりにとらわれすぎて、教える方法にも注意を向ける(工夫する)ことの重要性。ここ数年、自身でも痛切に感じ、模索している最中だったので興味深く拝聴できました。
2	FD自体が、アクティブ・ラーニングを取り入れてしていただいたので、大変勉強になりました。
3	演習を入れての講義だったので、理解しやすかったです。自分の授業の組み立てを振り返ってみようと思う。
4	素材、道具、環境、方法ということ考えた教授法は新しい視点としてとらえることができました。ありがとうございました。
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ARCSモデル資料に興味がある。自分の授業の組み立てに役立てたいと考える。</li> <li>• 小道具を使用するのは効果があるのでしょうか。一度トライしてみたい。</li> <li>• ITを利用して、学生と情報を共有する方法も積極的に取り組みたい。</li> </ul>